

News Release



株式会社ファーマフーズ

会 社 名 株式会社ファーマフーズ

代 表 者 名 代表取締役社長 金 武祐

コード番号 2929

上場取引場所 東証マザーズ

本社所在地 京都市西京区御陵大原 1 番地 49

TEL075-394-8600 FAX075-394-0099

各 位

日本癌学会での新規がん治療抗体「抗 FSTL1 抗体」の発表について

10月8日（木）～10日（土）に開催されました第74回日本癌学会学術総会（会場：名古屋国際会議場）において、当社と慶應義塾大学医学部との共同研究による創薬事業「転移性悪性腫瘍プロジェクト」による、新規がん治療抗体「抗FSTL1（エフエスティエルワン）抗体」の研究成果を、3題発表いたしましたので、お知らせいたします。

演題：「FSTL1を標的とした新規がん治療薬抗体の開発」

発表者：株式会社ファーマフーズ（豊浦 雅義、石田 有希子、庄屋 雄二）
慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所(工藤 千恵)

演題：「次世代免疫抑制解除抗体薬としての抗FSTL1抗体開発」

発表者：株式会社ファーマフーズ（石田 有希子、豊浦 雅義、庄屋 雄二）
慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所(工藤 千恵)

演題：「抗FSTL1阻害抗体による癌関連免疫不全の効果的な解除と

癌を排除し得る抗腫瘍免疫の誘導」

発表者：慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所(工藤 千恵)
株式会社ファーマフーズ（豊浦 雅義、石田 有希子）

本研究は当社の基幹技術であるニワトリモノクローナル抗体作製技術（ALAgene technology (Avian Lead Antibody Gene technology アラジン テクノロジー))により、

- ① 関連間葉系幹細胞を介した免疫抑制を阻害すること、
 - ② 癌細胞の骨転移性の誘導を阻害することを、
- 細胞および動物レベルで確認できております。

本研究成果は、現在がん治療関連で最も注目を集めている免疫チェックポイント阻害剤（ICI：Immune Checkpoint Inhibitors）の分野において、次世代型の免疫チェックポイント阻害剤候補として、ならびに骨転移治療薬としても、画期的な癌治療薬と期待されるものです。

「抗FSTL1抗体」の発表は、癌学会の中でも大きな注目を集めました。

【研究発表「次世代免疫抑制解除抗体薬としての抗FSTL1抗体開発」】

